

戦争参加法に反対しよう

自民党支持、地方選でも急落

安全保障関連法案＝戦争参加法案は、半数以上の人が「憲法違反」と批判の声をあげ、8割の人が政府説明は「不十分」と答えています。こうした世論を無視して、数の力で押し通すことは、憲法9条を破壊するだけでなく、国民主権の大原則に反する暴挙であり、絶対に許せません。

戦争参加法案への世論の反発で内閣支持率は急落しています。

8月2日の仙台仙台市議選で全五選挙区のうち民主党が一選挙区、共産党が三選挙区でそれぞれトップ当選。

岩手県知事選は事前の情勢調査ではダブルスコアの大差で劣勢のため、自民党は候補者の擁立を見送りました。

8月10日の埼玉知事選の共同通信の出口調査では、自民党支持層のうち安保法案に「賛成」は28.6%、「反対」は61.5%、自民党支持層の半数超が民主・維新が推す現職候補に投票し、自民県連の候補者への投票は38.6%にとどまりました。

廃案めざしたたかおう

反対運動を広げに広げ、安倍政権をさらに追い詰めることができれば、採決不能に追い込むことは可能です。

仮に、強行採決によってこの法案が成立したとしても、半数を超す国民が「憲法違反」の意志を堅持しつづければ、明文「壊憲」を許さない力となります。

わたしたちは、今を精一杯たたかいつづけることが大変重要です。



毎週木曜日 国会前行動

戦争法案反対！木曜日国会前集会

とき 毎週木曜日 18:30～19:30

ところ 衆議院第2議員会館前

8月26日(水) 18:00 日比谷野音

安保法案に反対する日比谷野音大集会&パレード

とき 8月26日(水) 18:00～

主催:日本弁護士連合会

8月30日(日) 13:00 衆院第2会館

8.30国会10万人・全国100万人大行動

とき 8月30日(日) 13:00集合

ところ 衆議院第2議員会館前

(注)大混雑が予想されるため1時間早めの集合です

15.8.16 N関労東京支部